

## 2025 年度子ども若者の体験や学びの機会を支える助成プログラム 申請プロジェクト

公益財団法人 たかまつ讃岐てらす財団  
2026/04/15公開

公益財団法人たかまつ讃岐てらす財団が実施する、2025年度「子ども若者の体験や学びの機会を支える助成プログラム」に申請いただいたプロジェクトを公開いたします。(情報公開の了承を得られたプロジェクトに限ります。)

(順不同)

No	団体名	プロジェクト名
1	有限会社山根商会	カードゲームと自動車学校を組み合わせた新しい交通安全プロジェクト
	概要	
本プロジェクトは、屋島地区の小学校および太田・栗林小学校に通う小学3年生を対象に、屋島自動車学校を会場として交通安全を学ぶ体験型プログラムです。カードゲーム『ギアクエスト』で危険回避を考える力を育み、教習コースでの体験学習を通じて、安全行動を日常に定着させます。教育、エンタメ、体験を融合した学びの機会を提供します。		
2	一般社団法人こころざす	子どもの声が届くまちへ ～“やってみたい”が動き出す離島の共育空間「O(わ)ラウンジ」～
	概要	
10代の子ども若者と大人が共に活動し、「やってみたい！」を起点に、地域に自らの声を届けていくプロセスを支えます。拠点となる「O(わ)ラウンジ」を中心に、安心・対話・実践・発信の4つの連続的な体験活動を提供し、小豆島の地域資源を活かしながら、「自分の声が社会に届く」実感を得られる共育の場を創出します。		
3	ReGENE	子ども若者による讃岐提灯景観の創出と共有
	概要	
本プロジェクトは、子ども若者の手で地域景観を創り、地域内に共有・継承していく仕組みを具体化する実践として位置づけられる。夏越しのお祭りで小学生が制作した提灯をお祭りに展示し、高校生が撮影・記録し、最終的に写真集として残す。子ども若者の視点を発信することで世代を超えた地域景観の共有と継承につなげる。		
4	労働者協同組合 フリージアの会	カフェでおしゃべり、本とおしゃべり ~不登校やひきこもりについて話そうよ~
	概要	
不要な本を集め、不登校やひきこもりの子どもたちが本を読みながら過ごせる場所を作ることで、心と体を癒したり外に出るきっかけ作り社会とつながるきっかけ作りにする。読書以外でも楽しめるようにワークショップを開催したり、希望者には学習支援もおこなったりする。		
5	特定非営利活動法人 光かがやく絵顔の種	こども・若者芽吹きプロジェクト
	概要	
毎月30日を「出会いと体験の日」とし、アート・音楽・自然体験・食育・マルシェ出店など多様な体験活動を実施する。学校に行きづらい子どもや自己表現が苦手な若者が、安心できる居場所の中で挑戦し、自信と社会参加の力を育む年間継続型プロジェクト。		
6	特定非営利活動法人 みんなの進路委員会	まるがめ探究部
	概要	
丸亀市内の小学5年生~高校3年生を対象に、自らの興味関心と地域を繋げ、個性豊かな探究活動に取り組む放課後の探究コミュニティを設立。地元の教育関係者や地域コミュニティが、子どもたちの探究活動を伴走する体制を構築		

No	団体名	プロジェクト名
7	特定非営利活動法人 マイシアター高松	五色台・冒険忍者村プロジェクト ～先輩(中忍)とつくる、9・10歳の育ち合い体験～
	五色台自然の家を舞台に、小学生・中高生・地域の大人が三世代で関わる体験型プログラムである。本団体の理念である「なまの舞台、なまの体験が子どもたちの情緒豊かな育ちを育む」を実践の中心に据え、忍者という非日常の世界観を通して、子どもたちが自ら考え、仲間と協力し、困難を乗り越える力を育むことを目的とする。	
8	生理の保健室協会	声で変える。高校生と創る新しい月経教育プロジェクト
	<p>概要</p> <p>高校文化祭等を通じて月経に関する高校生の声を収集し、対話を重ねながら教育用冊子を共創する。声を反映する過程そのものを学びの機会とし、「声を聴き続ける関係性」を構築する。期間終了後も関係性を継続し、若者たちが安心して話せる環境を地域に残す。</p>	
9	親子カアップ応援団	「親子カアップ応援団」による、学習への確信からマイ・オープン(自己発表)の機会を
	<p>概要</p> <p>様々な環境下の子どもに学習支援を行う。指導員と分かりやすい教材や指導法で学びを補完、定着する機会を提供したい。コミュニケーションの重要性が第一であることを踏まえ子どもと指導者の関係の構築をはかる。変容を自覚し言語化して自信に結び付ける。この学習定着から自己発表の機会の提供を行う。その成果や様子を地域への啓発として県下で他団体との催しを行う。</p>	
10	児童発達支援・放課後等 デイサービスいろは	瀬戸内リボンプロジェクト — 子どもが選び、地域を結ぶ「香川トランプ」制作事業 —
	<p>概要</p> <p>「次の世代に残したい・伝えたい香川県の素敵な姿」写真を一般公募し、子ども若者が審査員となる写真展を開催。選ばれた作品でトランプを制作し、授賞式には特製の大型トランプを授与。売上の一部を子ども支援団体へ寄付し、学びと地域を結ぶ循環を生み出す。</p>	
11	リカバリーカレッジ おいでまいさぬき	若者のためのピアダイアログプロジェクト—対話とつながりによるリカバリーの学び—
	<p>概要</p> <p>リカバリーカレッジにおいて、精神的に生きづらさを抱える若者(18歳から22歳の主に大学生)を対象に、当事者であるピアサポーターが中心となりオープンダイアログを実施します。対話と学びを通して居場所を創出し、地域の支援資源へのアクセスも促します。</p>	
12	キッズラボぐりっと (合同会社GRIT)	デジタルものづくり部
	<p>概要</p> <p>毎月開催しているキッズラボの内容を拡大して、部活動の地域移行に絡めて、地域クラブとして強化していきたい。地域クラブとしての活動を強化することにより、地域の方(特に仕事をリタイアされたスキルを持っている方)の技術をレクチャーしてもらったり、世代間交流を含めたつながりを持てる場にしていく。</p>	
13	きかざりMADE協会	中学生 クリエイティブクラブ
	<p>概要</p> <p>中学校の部活動が地域移行に伴い、クラフトを始めとし家庭科やデジタル技術、アート、美容などの様々なクリエイティブな活動をする。</p>	

No	団体名	プロジェクト名
14	coco虹株式会社	食事って楽しいね！「食べる」への興味から自分を大切にすることを育む、映画上映と食育体験プログラム
	概要	
	「食べる」ことは、未来の自分への投資」という本質を伝えるプロジェクトです。現代社会の「こ食」環境にいる子どもたちを対象に、映画上映、稲刈り、味噌作り等の体験を開催。体験を通じた心の変化を一冊の「でからくがき本」に綴り、店舗での展示を通じて地域へ発信します。食の楽しさを再発見し、心身を慈しむ習慣を育む持続的な支援を目指します。	
No	団体名	プロジェクト名
15	あしたプロジェクト	【自分らしく生きる】を学ぶ香川を創る ～地域のロールモデルと出会うジモトーク～
	概要	
	LGBTQ 当事者や当事者を含む多様な家族のあり方を知るトークイベント・写真展示「シルエットファミリー展」(中四国初)を開催。すでに香川県にも LGBTQ 当事者や当事者を含む家族は暮らしているが、当事者の生き方や見えないリアルを知り、当事者の子どもや若者が「自分らしく生きる」ことを考える機会を創ります。	
No	団体名	プロジェクト名
16	木工教室 癒楽木	まちのクラフトルーム ～木を使ったものづくりを通して、はぐくむ生きる力～
	概要	
	不登校や引きこもり、メンタル面の不調など、生きづらさを抱える子ども若者を対象としています。創作活動という正解のない表現を通じ、孤独や不安を感じる彼らが安心して自分を出し、自信を回復できる場を提供。個々の特性に寄り添う伴走支援により、社会の中で自分らしく歩む「生きる力」を育みます。	